

神奈川 印刷ニュース

No.200

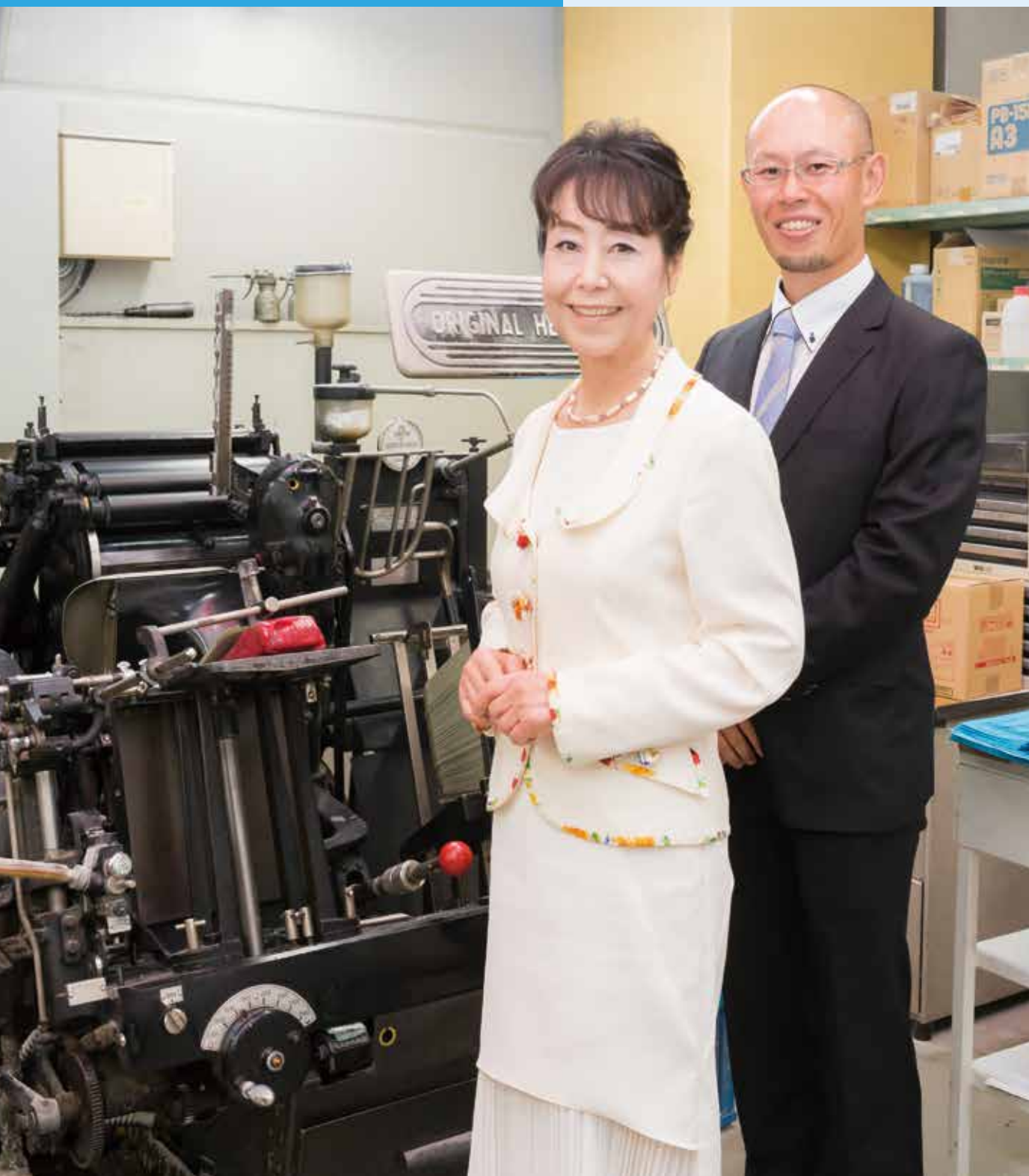
2017. 夏

神奈川県印刷工業組合

〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20

TEL 045-441-4223 FAX 045-453-2383

編集：総務組織委員会



Color for Life

<http://www.tokyoink.co.jp/>

オフセットインキ／グラビアインキ・機能性インキ
印刷関連資材／記録材料（トナー・インクジェットインク）
プラスチック用着色剤・機能剤
土木・環境資材／包装・産業資材



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

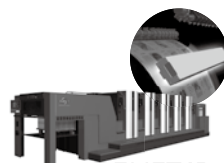
本社 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL. 03-5902-7625



ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

LED-UV
PRINTING SYSTEM



RMGTは2008年から、
LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、短納期・生産性向上・環境印刷によって、オフセット印刷の世界を様変わりさせました。発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として蓄積したノウハウと技術力でRMGTはオフセット印刷に関わる、お客様の様々な課題にお応えしています。

RMGT 10
1050LS-5 (菊全判5色印刷機)

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

東日本支社 〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8 TEL 03-3927-1031

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

Customer Delight

印刷業向け統合経営支援ソフト

印刷管太郎 XI

Officeデータ入稿に革命を!

PDF Change Server

Office データ変換システム

BEST 使うに簡単! 使って感嘆!

MCエッチ液

プルーフ用インクジェットプリンタメディア

★ **PoleStar**

SEISHIN 誠伸商事株式会社

<http://www.seishin.co.jp>

◆本社〒145-0062 東京都大田区北千束2-9-10 TEL.03-5751-3011

四六半裁対応サーマルプレートセッター

MADIATH (マディアス)



VIOLET DIGIPLATE

VDP-CF3070



三菱製紙株式会社



ダイヤミック株式会社

<http://diamic.jp>

東京都墨田区両国2丁目10番14号 両国シティコア

印刷感材営業部 ☎03(5600)1570 東京支社 ☎03(5600)1590



ご挨拶

神奈川県印刷工業組合 理事長

杉 山 昌 行

神奈川県印刷工業組合組合員の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。又、「神奈川県印刷ニュース」もついに 200 号を迎える事が出来ました。これも偏に諸先輩方の積み重ねた努力と組合員の皆様のご協力があった賜だと感謝申し上げます。

さて、去る 5 月 19 日に行われました、第 60 回通常総会において上程させていただきました議案すべてご承認戴き厚く御礼申し上げます。組合運営におきましては、組合員企業の減少や助成金減少等、予算縮小になり大変厳しい組合運営となりました。又、本年度末には、会館 2F のテナントである年金基金の退室を控えており、さらに厳しい運営に直面する事になります。しかしながら、組合員の皆様に対しては、組合員企業である意義を感じ、企業のスキルアップをする事が可能なセミナーの開催は、予算を削ることなく実行することが組合本来の姿と考え、平成 29 年度予算を組ませていただきました。

本年度に入り、米国のトランプ政権の考え方や EU 問題の影響、又、身近で起こっている韓国の政情不安、中国の不透明感、さらにはその隣国の北朝鮮の不穏な動向など、かつてない緊張感に包まれています。又、技術的にはさらにデジタル技術が進み、今後どのようにして印刷業界の中で企業として生き残れるかを組合員の皆様と共に研鑽しなくてはなりません。

そこで組合活動の基本は、支部活動の活性であり、時代の変化が目まぐるしい時に組合運営において効率よく、さらには細部に行き届く活動が求められるのではないかと考え、さらなる支部再編成に向かって行く事や、印刷関連産業協議会においても、設立 30 年という節目を向えており、印産協のあり方や方向性を考えて行く事も必要ではないかと思います。

私自身、皆様のおかげを持ちまして、3 期 6 年目に入ることが出来ました。過去において自分自身が組合に対して何が出来たのか？何に進んで行けたのか？自問自答しながら 5 年間で過ぎてしまいました。本年度は集大成の年と位置付け、1 つでも多くの事柄が実現出来るよう努力したいと思います。

最後に組合員の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げますとともに、組合員、社員、関係者各位、皆様方の益々のご繁栄をご祈念申し上げて、ご挨拶とします。

CONTENTS

巻頭言 理事長 杉山昌行……………	1	在職者訓練セミナーのご紹介(8～9月実施分)…	8
第 60 回通常総会を開催……………	2	UV インキ印刷物の損紙・裁落の分別にご協力ください	9
「全印工連 2025 計画」リテラシーセミナー誌上再録	4	「関ブロ」第 65 回年次大会開催……………	10
組合員企業による CSR(地域活動)取り組み事例紹介	6	事務局日誌……………	12

■当組合事業計画の大きな柱の一つである CSR については、その内容を「地域・社会から信頼され必要とされ期待される企業活動」と定義し直し、経営戦略のなかに「地域の課題推進への積極的な参画」を位置付けることの重要性を折に触れてアピールしてきましたが、その先進的実例を順次紹介いたします。

今
号
の
紙
表

■山陽印刷株式会社

1948 年創業。来年 70 周年を迎える。地域のハブとなる情報産業として、紙の重要性を大切にしながら、WEB、動画、データベースなど幅広い対応をしています。

神奈川県印刷工業組合

第 60 回通常総会を開催

平成 29 年 5 月 19 日(金)ローズホテル横浜(横浜市中区)において、当県工組第 60 回通常総会が開催され、平成 29 年度事業計画および収支予算案など諸議案を審議、新年度の事業方針を打ち出した。



森泉総務組織委員長の司会進行により開会、江森副理事長の開会のことばに続いて、昨年度の物故組合員に黙祷を捧げたあと、杉山理事長が挨拶し組合活動の現況について述べた。続いて川上前理事長を議長に選出し審議に入り、平成 28 年度事業報告、収支決算報告、また平成 29 年度事業計画案および収支予算案が原案どおり承認された。

新年度活動方針について杉山理事長は「平成 28 年度は、年度明け早々熊本を襲った大地震、アメリカ現職大統領初の広島訪問、当事国自体も当惑気味だったイギリスの EU 離脱、小池百合子都知事の誕生とその後の築地・豊洲をめぐる諸動向、リオ・デ・ジャネイロオリンピック、天皇による退位ご意向示唆、トランプアメリカ新大統領の当選・就任・諸政策の展開、朝鮮半島における南北それぞれの過激なスキャンダル、などなど大きなトピックが連続することによって、経済動向や企業の経営環境に関わる喫緊の政策課題の扱わ

れ方が、どうかすると後景に沈みがちな一年であった。



この傾向は今年度も変わらず、形ばかりの経済活性化対策、景気浮揚対策にさしたる期待は持てないまま、依然として不透明で閉塞的な中小企業の経営環境が続くと考えられ、人口構造の変化による総体的な内需の縮小、狭義の「印刷」をめぐる市場やニーズおよび収益可能性の縮減という深刻な事態の進行は当然の前提とするしかなさそうである。

こうした環境変化に対応するために必要な課題について、当組合は、新業界成長戦略ビジョン『印刷道—ソリューション・プロバイダーへの深化—』で示された提言への具体的取組みの継続、「地域・社会から信頼され必要とされる企業活動」とあらためて定義しなおした経営戦略としての CSR への取組みの強化、災害など有事への対応力具備をはじめ人的組織的活動的危機管理への事前対策などいかなる事態にあっても事業継続を確保するために必要な BCP の確立、という 3 つの柱を立て、委員会による事業取組みの指針としましたが、この課題設定は本年度も事業推進の軸になります。

これらの課題遂行のため、常設 5 委員会においては経営環境の変化に対応した業態変革、成長

機会創出、企業体質の改善・向上などへの積年の取組みを集大成して新たに指針とした『印刷道』ーソリューション・プロバイダーへの深化』を基軸とした研修、学習機会の提供、地道な CSR 実践の重要性訴求のための発信活動の強化、環境保全、情報保護、危機管理などへの対応のための支援の強化を重点において注力いたします。加えて、昨年度全印工連が発刊し直ちに全組合員に配布した「全印工連 2025 計画」が、「新しい印刷産業へのリ・デザイン」というキャッチフレーズが示している通り、組合員企業の経営革新の促進や支援にとどまらず、印刷産業の在り方そのもののテーマに向けて文字通り印刷産業のリ・デザインである再定義を目的として編まれており、印刷会社の仕事に対する世間のイメージを変えることを意図し、そのためにまずは自らが「印刷」を定義しなおすこと、デザインしなおすことの重要性和その実践具体例が展開されているものであるところから、常設 5 委員会による事業推進のさまざまな局面における極めて有用な絶好の材料として、多角的積極的に活用することといたします。」と挨拶。



各委員会ごとに事業計画が提案され、これらの事業推進のための予算として、30,636,000 円原案どおり承認された。また賦課金徴収方法についても現行どおり承認された。報告事項があり、江森副理事長が中小印刷業者の著作権保護に関する

政府方針について報告した。



議事が終わり、大川副理事長の閉会のことばで総会を無事終了した。

午後 6 時より 2 階のザ・グランドローズボールルームにて懇親パーティーが開催された。ご来賓、関連業界、報道の方々を交え約 150 名が参加して賑々しく開宴となった。



森泉総務組織委員長の司会により、まず杉山理事長の挨拶があり、神奈川県産業労働局産業部産業振興課長 山崎博様・神奈川県中小企業団体中央会企画情報部長 森川勝巳様より祝辞を賜り、引続き神奈川県議会議員 加藤元弥様のご発声により乾杯、祝宴に入った。会場のあちこちで歓談の輪が広がる中、盛り上がったところで、能條副理事長の閉会の辞でお開きとなった。

＝ 29.1.23 開催「全印工連 2025 計画」リテラシーセミナー＝

(江森克治氏講演 誌上再録②) 神奈川県印刷工業組合

－『全印工連 2025 計画』の読み方使い方②－

全日本印刷工業組合連合会発表の新成長戦略『全印工連 2025 計画 新しい印刷産業へのリ・デザイン』を神奈川県印刷工業組合が開いたセミナー「あらためて印刷産業の今後を見定める－『全印工連 2025 計画』の読み方使い方」から、前号の補足と引き続き、講師の江森克治氏（全印工連・産業戦略デザイン室副委員長）の講演のポイント2回目を紹介する。〈出展 印刷新報〉

乖離する「印刷」のイメージ 実態と価値、正しく伝える

◆ビジネスモデル変革で収益性の改善を

「全印工連 2025 計画」は、印刷産業のリ・デザイン、すなわち再定義を目的としている点で、会員企業の経営革新の支援を目的として全印工連がこれまで数多く発表してきた提言書とは趣を異にしています。なぜ、いま印刷産業のリ・デザインが必要なのでしょう。

わが国における近代印刷産業の起源はおおよそ 150 年前に遡りますが、以来、経済と文化の発展を支える中核的な産業として広く普及し、人々の「印刷」という仕事に対するイメージが形成されてきました。ところが 20 世紀後半からの目覚ましい ICT 技術の高度化によって、紙媒体の担い手である印刷産業の仕事が変化し多様化していったにもかかわらず、一般的な印刷のイメージはあまり変わらないまま今日に至っています。

「〇〇印刷さんって、そんなこともできるの？」とお客さんから言われることはありませんか。初対面の方と名刺交換をして「名刺の印刷などをされているのですか？」と聞かれることはあっても、「〇〇印刷さんですか。マーケティングリサーチをされているのですか？」と聞かれることはありません。しかし、マー

日々進化する紙、残していきたい新たな一枚。



吉本洋紙店 厚木支店

〒243-0807 神奈川県厚木市金田1017
TEL.046-223-6931 FAX.046-223-6930

本社 〒104-0041 東京都中央区新富2-7-4 TEL.03-3551-4141 (代表)

ケティングリサーチを仕事にしている印刷会社は全国にたくさん存在します。これは、印刷会社の仕事の実態と、「印刷」に対する世間のイメージが離れてしまっていることを表しています。

また、平成 27 年の企業活動基本調査速報を見ると、経常利益率は中小企業平均 3.2% に対して、印刷・同関連業は 2.1% となっていて、低いことはたしかですが、そんなに悲観するほどの数字でもありません。でも、われわれはよく、「印刷会社さんは大変でしょう」と言われます。これも発注者のイメージが「紙」の印刷にとどまっているからで、古いイメージを引きずることは、営業機会の損失や採用活動の障害、従業員のモチベーションの低下につながります。今からでも、「印刷」や「印刷会社」に対するイメージをポジティブに変える印刷産業全体の取組みが必要です。

2025 計画では、目標とする期限を 2025 年とすることで、現在の実態に追いつくだけでなく、さらに先の時代に印刷会社に求められることを予測し、未来の印刷会社の仕事の領域まで定義しました。すでにその萌芽が現れている課題について一つひとつ検証し、まとめました。印刷産業が社会課題の解決に貢献できる分野として、環境コラボレーション／地方創生産業クラスター／女性活躍推進／ダイバーシティ／CSR 人づくり、の 5 つの分野を取り上げ、それぞれ目標と行動計画を示しています。

2025 計画の「総論」では、収益性の改善について解説しています。

日本の人口は、2065 年に 8000 万人と予測されているように急速に減少していきます。人口減少に伴う国内市場の縮小が進むにもかかわらず、その中でシェアの奪い合いをすれば、収益性が低下するのは当然の話です。世界的に見ても日本企業の収益性は低いレベルにあり、私は売り値が安すぎるのが主な原因だと考えています。値段を上げる努力をしないとはいけません。収益性を改善するためには、ビジネスモデルの変更が大前提となります。

もはや、早く大量に物を生産する製造業的なビジネスモデルは限界にきています。カール・マルクスは『資本論』の中で、商品の価値には「使用価値」と「交換価値」があると説きましたが、われわれは使用価値だけ見てビジネスをして、価値あるサービスを自ら過小評価（無償提供）していませんか？ 顧客が納得して商品に価値を認めてくれれば、値段を下げる必要はどこにもなく、商品の値段はそれぞれ違っていいのです。印刷会社によって強みやビジネスプロセスは異なり、また、顧客によってニーズも評価するポイントも異なります。自社のサービスと顧客ニーズのマッチングによって交換価値を向上させることが大事であり、同質の競争ではなく、各社が価値あるサービスを追求することで印刷産業全体の価値も高まっていきます。

次号「全印工連 2025 計画」の読み方使い方③へ続く



KOMORI 高品位フルカラーデジタル印刷機
Impremia C Series インプレミアCシリーズ

その仕事、KOMORIのPODにお任せください！
POD特設サイトにてラインアップ・活用事例を紹介中▶



株式会社 小森コーポレーション
〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

＝ 組合員企業による CSR (地域活動) 取り組み事例 ＝

株式会社 野毛印刷

私たちが取り組む 2つの産学連携プロジェクト

野毛印刷は、今年の6月に全印工連 CSR 認定制度にてツースター認定を取得いたしました。

今回は、当社の地域貢献活動の事例の中から

2つの産学連携プロジェクトについてご紹介いたします。



志プロジェクト

(関東学院大学 × 富士ゼロックス・野毛印刷・横浜信用金庫)

「志プロジェクト」は富士ゼロックスが推進している活動で、大学生が地元企業の経営者から直接、会社経営について話を聞き、学生目線で会社案内を作成するプロジェクトです。神奈川県では野毛印刷が事務局を担当しており、関東学院大学のサポート企業ネットワーク「K-biz」のプロジェクトの一環として活動しています。このプロジェクトの狙いは、

学生が企業を調査・取材することで実際の経営に触れることにあります。また、学生と地元企業を結びつけ、就職に向けた意識、姿勢、行動の変化を促す人材育成の取組みでもあり、最終的には就職ミスマッチの解消に貢献することを目的としています。

関東学院大学 経営学部 K-biz
<http://keiei.kanto-gakuin.ac.jp>

CSR 横浜 突撃レポート (横浜市立大学 × 野毛印刷)

当社が運営する C.スクエア横浜は、一昨年より横浜市立大学 CSR センターの運営サイト「CSR 横浜」に掲載している CSR 突撃レポートの動画制作に協力しています。この取組みでは、横浜市立大学 影山ゼミの学生が横浜の地域貢献企業から取材対象を選定し、CSR 活動について経営者に直接取材した様子を動画配信しています。学生が CSR 活動に熱心な

地元企業を紹介することで CSR に関する学習だけでなく、就職の際に地元企業にも目を向けてもらうきっかけ作りを目的としています。今年度は、CSR 横浜・志プロジェクトと命名し、横浜市立大学 × 富士ゼロックス・野毛印刷で連携し、紙媒体による学生目線の CSR 報告書作成に取り組むことで、学生が地元企業への理解を深める機会を提供します。

横浜市立大学 CSR 横浜
<https://www.csr-yokohama.net/>



当社の地域貢献活動は、今回ご紹介したものに限らず地域の人材育成をテーマにしたものが多数あります。特に次世代育成をとおりて地域の活性化、課題解決に向けた活動を継続してまいります。

＝ 組合員企業による CSR(地域活動) 取り組み事例 ＝

株式会社 日相印刷

●地域の大切な出版物を守っていく使命感に至った「仙客亭柏琳翻刻全集」発刊・寄贈活動

「神奈川県史」「相模原市史」等に記録されており、記録上、相模原で唯一の草双紙農民戯作者「仙客亭柏琳」は、株式会社日相印刷創業者 荒井 徹、功兄弟の5代前の先祖となります。

実は、貴重な地域文化人の作品であるにも関わらず、神奈川県・相模原市の図書館・博物館などの関連施設には柏琳の「作品(収蔵本)」が存在しておりませんでした。独自の探索の結果、国立国会図書館、慶應義塾大学図書館、早稲田大学図書館、専修大学図書館、立命館大学図書館、九州大学図書館に収蔵されていることがわかりました。そこで、柏琳の末裔にあたる創業者両名の宿願である先祖供養とともに、郷土相模原の文化的財産・歴史遺産を後世につなぐ一助になればと、2年の歳月をかけて、2016年12月に柏琳の作品を元の姿のまま1冊の書物(翻刻全集)として発刊し、神奈川県・相模原市の博物館、図書館や大学等、合計400冊を寄贈いたしました。

この活動は、地元新聞など各紙に取り上げられ、急速、2017年度の相模原市の中学生に配付される社会科副読本「私たちの相模原」で柏琳について(1993年の大改訂時に資料不足のため削除されていましたが)、25年ぶりに紹介されることになりました。

仙客亭柏琳翻刻全集発刊を通して、分かったことは、地域財産となりうる出版物が埋もれている、または、次第になくなっていってしまうということです。

今回のCSR活動で、文字と紙の文化を守っていく印刷業の使命感と運命を強く感じ、さらに戦略的CSR＝CSVと強化していくことにいたしました。

●「社会貢献型出版サービス」への展開

柏琳の作品と同じように、全国的にメジャーでない書籍は、継続的な研究がなされないため、時代と共に忘れ去られていく傾向があります。メジャーでなくとも地域にとって「文化的財産・歴史遺産」となる書物を守るために「日相出版(屋号)」を平成29年6月より立ち上げました。

当社では、2013年より2年をかけて、発行者様よりデータをお預かりし、発注後、1冊から印刷・配送するPOD出版サービスサイト「クニーガ.jp」(<https://www.kniga.jp/>)を自社開発し、2016年1月よりスタートさせました。

登録・管理費など一切不要で、在庫ゼロ、半永久的に紙の本で出版することができますので、既に自費出版された、または、これから自費出版する地域研究本などの著作権者に呼びかけ、「社会貢献型出版サービス」という新しいビジネスモデルにつなげていきます。



特報で掲載



25年ぶりに相模原市の中学校副読本に掲載再開

神奈川県立産業技術短期大学校による

在職者訓練セミナーのご紹介（8～9月実施分）

神奈川県印刷工業組合

■お問合せ先 〒 241-0815 神奈川県横浜市旭区中尾 2-4-1 ■ TEL 045-363-1233 FAX 045-392-1971

「今の仕事のスキルを高めたい」「会社の新部門を担うため新たな技術を身につけたい」「会社に人材として期待されるよう専門的なスキルアップをはかりたい」「会社が外注している仕事の内製化に寄与するために新知識新技術新資格を習得したい」

在職者のこのようなニーズに応えるために、産業技術短期大学校では、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。神奈川県立産業技術短期大学校は、神奈川の先進的産業を支える実践技術者の育成と、県内における職業能力開発の中核施設として産業発展への寄与を目的とした短期大学校ですが、新入学生のための通年カリキュラムの他に、在職者のためのセミナープログラムの充実に努めております。

なお、8～9月開催のセミナーは下記のとおりです。

※締切日、定員などご相談下さい。

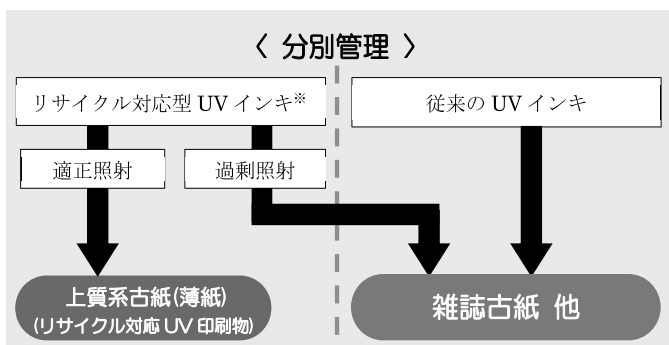
No.	区分	内容(概要)	対象者	定員	実施日	応募締切日	受講料
アプリケーションソフト活用							
509	専門基礎	リレーションシップの設定やクエリの作成など、Access操作の中でリレーショナルデータベースの特徴を確認していきます。また、運用時の操作性を考慮した、フォーム、レポート、マクロを使った機能を確認して、Accessの効果的な使用方法を学びます。 使用ソフト:Microsoft Access 2013 ※平成28年度「商品管理データベース構築活用術」の内容を見直し、変更したものです。	「データベースの構築活用術」を受講した方や、Accessでテーブル作成やリレーション、クエリでの加工など基本的操作ができ、商品管理の業務処理の構築について学びたい方	10	8/24,25	7/20	6,100円 要テキスト
カラーコーディネート							
661	専門基礎	配色には表現したいイメージ等その目的に応じて各種のパターンがあります。 130色の色見本を使って実際に実習しながら、配色パターンごとの色の組み合わせ方を学びます。	業務として商品の配色(色彩計画)に携わっている方、またはファッションコーディネート・インテリアコーディネート・テーブルコーディネートなどでの配色手法を学びたい方 ※「カラーコーディネート講習（色彩知識編）」と組み合わせ受講すると効果的です。	10	9/7,8	8/3	6,100円
問題解決							
906	専門基礎	クレーム対応に関する「誤解」によって生じる対応時のトラブルを予防するため、コミュニケーション理論に基づいた実践的・実戦的な対応方法を学びます。	クレーム対応の部署の方やその指導をしている方、またはクレーム対応で苦慮されている方やクレーム対応のシステムを構築しようと考えている担当者、クレーム対応に関心がある方	25	8/24,25	7/20	6,100円
リーダー育成							
915		コミュニケーション、リーダーシップ、人材育成、問題解決の基本要素を学びます。さらに、仕事の仕方や自分の強みを確認し、企業の中で必要とされる人材になるために、自ら伸ばすべき能力に気づき、リーダーとして職場活動に役立てるための自己開発の取り組み方について学びます。 (多様な業種の方々とグループワークを通じて、積極的に自己を開示し、新たな気づきやリーダーとしてあるべき姿を実践的に学ぶことができるよう、講義を進めます。)	中堅社員として企業現場で中核的な役割を求められている方や、自己開発を積極的に取り組もうとお考えの方	25	9/21,22	8/17	6,100円
919	専門基礎	管理職の役割と専門知識を再確認しバージョンアップする講座です。自身のマネジメントスキルを棚卸し(「できている」「できていない」)を認識し、さらにコミュニケーション、モチベーション、リーダーシップ等についても学びます。アクティブラーニングの手法を用いたワークショップ形式により、「今」から変わる、会社に戻ってすぐに実践する、自身の行動変革へ繋がります。	企業の中堅社員や管理職の方など	20	8/31,9/1	7/27	6,100円
921	専門基礎	組織運営のためのマネジメント及び有効な実践手段、仕事・問題・部下・自分のマネジメントを学びます。また、問題解決手法とその実践、部下育成の要諦、時代が求める指導者の自己革新と心構え、指導者として必要なヒューマンスキル、コミュニケーションスキル、カウンセリングスキル・マインドを学びます。	企業の中堅管理職またはリーダー層の方や、組織マネジメントに関心がある方	25	9/26,27	8/22	6,100円

＝ UV インキ印刷物の損紙・裁落の分別にご協力ください ＝

神奈川県印刷工業組合

近年、パンフレットやカタログなどの商業印刷にUVインキが使用されるケースが増加しています。印刷工場、製本工場、光沢加工工場等から排出されるUVインキ印刷物の損紙・裁落が古紙に混入し、それを原料とした印刷用紙の品質低下の原因となっています。紙リサイクル推進のため、

UVインキ印刷物の損紙・裁落は、下図のように分別して排出して下さい。



※ リサイクル対応型 UV インキとは

従来の UV インキに対して、各インキメーカーが各種 UV 印刷機に対応したリサイクル対応型 UV インキを開発しました。リサイクル対応型 UV インキには省エネルギー対応型高感度 UV システムに対応した高感度 UV インキもあります。

リサイクル対応型 UV インキを使用する際は、対応した印刷機及び適正な UV 照射ランプ数、UV 照射量(時間)で印刷することで、上質系古紙(薄紙)としてリサイクルできます。リサイクル対応型 UV インキ印刷物の損紙・裁落は、従来の UV インキ印刷物の損紙・裁落と分別して排出してください。

ただし、リサイクル対応型である高感度 UV インキであっても、従来の UV 印刷機にかけるなど UV 照射を過剰に行くと硬化が進み、リサイクルを阻害してしまいます。また、試し刷りなど複数回印刷機にかけた場合も同様にリサイクルを阻害することになります。これらの硬化し過ぎたリサイクル対応型 UV インキ印刷物の損紙・裁落は、従来の UV インキ印刷物と同様に雑誌古紙として排出してください。

リサイクル対応型 UV インキの仕様に関する情報は、
各インキメーカーにご確認ください。

問合せ先

古紙リサイクル対応協議会

一般社団法人日本印刷産業連合会

〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8

TEL:03-3553-6051

<https://www.jfpi.or.jp/>

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9

TEL:03-3537-6822

<http://www.prpc.or.jp/>

印刷インキ工業連合会

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13

TEL:03-5545-6803

<http://www.ink-jpima.org/>



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

関東甲信越静地区印刷協議会 第 65 回年次大会開催

主管 長野県印刷工業組合

平成 29 年 7 月 7 日 (金)、長野市ホテルメトロポリタン長野に於いて、第 65 回関東甲信越静地区印刷協議会年次大会が開催された。神奈川県工組から杉山理事長、江森副理事長、森島・森下・森泉・松井各委員長、萩原事務局長総勢 7 名が出席した。関係 10 県工組から約 200 名が参集し、課題を熱心に討議した。

当日のタイムスケジュールは 13 時から全体会議、14 時 10 分から理事長会・分科会、15 時 30 分から報告会、17 時から記念式典、18 時 15 分から懇親会となっていた。

全体会議では歓迎の挨拶を長野県印刷工業組合実行委員長増田富治雄氏がされ、次に、全日本印刷工業組合連合会会長白田真人氏が挨拶。引き続き、全日本印刷工業組合連合会専務理事生井義三氏が全印工連事業報告を行った。

全体会議後の理事長会・分科会では以下の内容に関し討議され報告会で報告された。

◎ 理事長会

- ①組織拡大増強および若手の投入について
- ②財政問題に関する現況報告及び取り組みについて
- ③官公需に対する受注に関する取り組み状況について

◎ 経営革新マーケティング委員会

- ①事業承継支援（後継者対策、相続、M&A 等）の推進
 - ・「事業承継支援センター」の重要性の啓発
 - ・「印刷業界のための事業承継セミナー」の開催
 - ・企業価値算定および向上の支援
 - ・ガイドブックの作成
- ②経営イノベーション支援の推進
 - ・ソリューション・プロバイダーへのイノベーション支援
 - ・勝ち残り宿舎ゼミの開催
- ③マーケット創造（新市場創造）の推進

- ・「共創ネットワーク通信」の運営・配信拡大
- ・「共創ネットワーク通信」の機能強化
- ・事業領域拡大のための隣接業界との提携

④経営情報の発信

- ・ソリューション・プロバイダーへのステップアップ支援
- ・各種セミナーの開催
- ・プリントズームの発行協力

◎ 環境労務委員会

- ①G P（グリーンプリンティング）認定制度の普及推進
- ②環境推進工場登録の普及推進
- ③環境マネジメントシステムの推進
 - ・ISO14001 取得支援事業の推進
- ④環境関連情報の収集・提供
 - ・第 17 回印刷産業環境優良工場表彰の推進協力
 - ・環境関連法令の施行・改正情報の提供
 - ・環境情報（地球温暖化防止、産業廃棄物処理、リサイクル情報等）の提供
 - ・環境セミナーの企画、開催支援
- ⑤労働関係法令の研究と対応
 - ・労働関係法令の施行・改正情報の提供
 - ・労働安全衛生情報の提供
 - ・労務セミナーの企画・開催支援
 - ・VOC 警報器の普及拡大
 - ・ダイバーシティ推進委員会との連携による「モデル就業規則」の製作
- ⑥「全印工連 2025 計画」の普及・啓発

◎ 組織共済委員会

- ①共済制度の推進
 - ・生命共済制度の推進（「全印工連共済センター」業務の受託および運営協力）
 - ・医療・がん、総合設備、災害補償共済事業の推進
 - ・経退功共済事業の運営
 - ・各共済制度加入促進キャンペーンの展開
- ②組織運営

- ・組合加入促進に関する情報収集・提供
- ・全国事務局研修会の開催

③「全印工連 2025 計画」の普及・啓発

◎ 教育研修委員会

①教育研修セミナーの企画・啓発

②教育事業の推進

- ・新印刷営業講座・印刷営業士認定試験の実施
- ・印刷生産技術講座・印刷生産士認定試験の実施

③制度教育事業の再構築に向けた検討

- ・管理印刷営業講座・管理印刷営業士認定試験の見直し
- ・印刷生産技術講座・印刷生産士認定試験の見直し

④技能検定「製版職種（DTP作業）」の普及啓発

⑤教育システム（遠隔システム）の利活用の研究

⑥全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及

⑦「全印工連 2025 計画」の普及・啓発

◎ CSR 推進委員会

① CSR の普及・啓発の推進

- ・組合支援 CSR セミナーの開催協力及び CSR 認定制度説明会の開催支援
- ・CSR を通した他組織とのネットワーク構築

②全印工連 CSR 認定事業の推進

- ・全印工連 CSR 認定制度（ワンスター認定～スリースター認定）の普及拡大
- ・全印工連 CSR 認定委員会の開催
- ・全印工連 CSR 認定規格の見直し、Q&A 事例の蓄積
- ・全印工連 CSR 認定制度の周知活動（CSR 情報誌「shin」発行）
- ・関連業種・異業種への CSR 認定企業の拡大

③情報セキュリティ対策の推進

- ・クラウドバックアップサービス事業の推進
- ・日本印刷個人情報保護体制認定制度（JPPS）の普及・啓発
- ・アクセスログ監視システム（マイウォッチャー）の普及・啓発

④BCP（事業継続計画）対策の推進

- ・各都道府県工組間による災害時の協定策定

の検討

⑤メディア・ユニバーサルデザイン（MUD）活動の推進

⑥「全印工連 2025 計画」の普及・啓発

◎ 官公需対策委員会

①官公需対策アンケートの実施

②中小企業に関する国等の契約の基本方針に関する説明会の実施



報告会終了後 17 時より記念式典が行われ、開会の辞・国歌斉唱・物故者に対する黙祷と続き、印刷産業人綱領の唱和、清水地区協議会長の挨拶、そして来賓の中小印刷産業振興議員連盟の事務局長である宮下一郎議員、阿部守一長野県知事が祝辞を述べられた。その後各県理事長が紹介され、式典の最後に次期開催県として静岡県が指名された。荻野静岡県印刷工業組合理事長が次期開催県として挨拶し大会旗を引き継いだ。

記念式典終了後 18 時 15 分より懇親会となり、清水長野県理事長の歓迎のことば、加藤久雄長野市長、風間辰一長野県議員の来賓挨拶に続き、乾杯へと進んだ。アトラクションではお腹の底に響く真田勝どき太鼓が演奏され、和やかに各県工組の交流が計られた。20 時 15 分に星野新潟県副理事長の中締めとなり盛会裡に終了した。



事務局日誌

4月13日	三役会	組合会議室
4月13日	常務理事会	組合会議室
4月14日	決算打合せ	組合会議室
4月18日	決算監査	組合会議室
4月20日	理事会(総会上程議案)	ヨコハマジャスト
5月11日	三役会	組合会議室
5月19日	第60回通常総会・懇親会	ローズホテル横浜
5月22日	印産協 総務委員会	組合会議室
5月23日	印産協 決算監査	組合会議室
5月30日	印産協第30回総会	組合会議室
6月29日	6月度ニュース編集委員会	組合会議室
7月7・8日	関東甲信越静地区印刷協議会第65回年次大会	ホテルメトロポリタン長野
7月12日	三役会	組合会議室
7月19日	危機管理対策委員会	組合会議室
7月20日	理事会	ヨコハマジャスト
7月26日	経営革新マーケティング委員会	組合会議室
7月28日	総務組織委員会	組合会議室

組合員の動き

脱 退	横浜中央支部 小田原支部 川崎支部	(株)横浜富士印刷 藤和印刷(株) (有)クドウ印刷
加 入	横浜横須賀支部	(株)メディアライン 代表取締役社長 石澤 勝 〒220-0073 横浜市西区岡野2-15-32 日鴻ビル3階 ☎045-410-1131
FAX番号変更	横浜中央支部	(株)東洋信号通信社 045-251-3805
代表者変更	湘南支部 湘南支部 湘南支部	(有)うさぎや印刷 (株)ワキプリントピア (株)アクロス 進藤 崇宏 瀬戸口 晃 畔上 元久

平成29年7月20日現在 187社

謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報

横浜北支部	池田繁子様	81歳	平成29年4月7日ご逝去	(有)アイ・プリント 社長ご母堂
湘南支部	中西政博様	52歳	平成29年7月5日ご逝去	(株)アクロス 社長



頭の体操

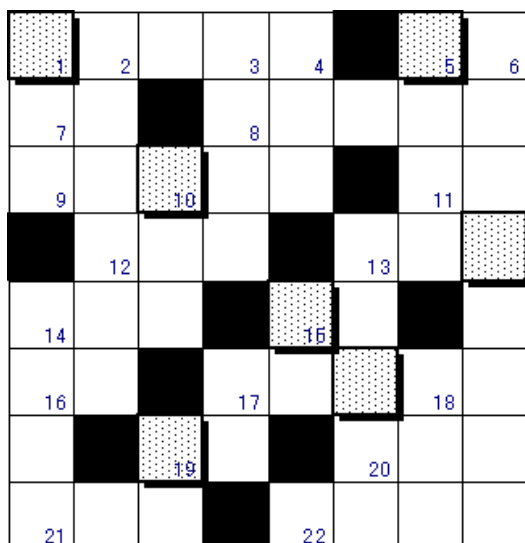
☆柔軟発想へ Go!!



の 7 文字で、言葉を作ろう！

ヒント

大男？巨大蛸？



タテのカギ

1. 土用の丑の日は…。
2. チャーミング。
3. 空を瞬時に駆け抜けます。
4. 専念しています。
5. O P E C ———
石油○○○○国機構。
6. 助けた亀に連れられて…。
10. これを晴らせず幽霊に…。
13. かき氷にも、かけます。
14. いつか来たこの道に
咲いている？
15. 釣るのは竿、突くのは？
17. 大変優れた——
○○を抜いてます。
18. とおせんぼう
——何を塞ぐ？
19. 大きすぎて不格好な
——○○靴。

ヨコのカギ

1. 泳いだあとはここで、ひとやすみ。
5. 花言葉は「純潔」。
7. ○○をひそめる——沈黙を保ちます。
8. 野球では4人います。
9. 庭先でさっと汗を流し去る…。
11. 「良」のさらに上です。
12. 牛若丸に兵法を授けた○○○天狗。
13. 「脚」のことです。
14. 柔道では禁止されています。
15. 「悪事千里を行く」なのに「好事○○を出す」。
16. ○○休業——なつやすみです。
17. ここを通る経緯が零度です。
19. 天○○・カツ○○・親子○○。
20. 情状により——執行○○○。
21. 風に吹かれた稲が爽やかになびいています。
22. 暑さのせいで頭が…。

■応募方法締切

下記解答欄 7 マス及び社名、氏名、連絡先 TEL を記入の上、このページを 2017 年 8 月末日までに神奈川県印刷工業組合 事務局へ FAX045-453-2383 にてお送り下さい。（期日を過ぎると抽選対象外となります）正解者の中から抽選で 10 名様に粗品を進呈いたします。当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

解 答 欄

--	--	--	--	--	--	--	--

社 名

氏 名

連絡先 TEL



モトヤイメージキャラ 琴音 愛

豊富なラインナップのモトヤ書体が使用可能！
これからリリースされる新書体も
年会費だけですべて使用可能です。

字 LETS
LEADING EDGE TYPE SOLUTION

お問合せは
045-322-3371 へ

モトヤ LETS

株式会社 モトヤ 横浜支社

〒221-0841 横浜市神奈川区松本町 3-21-15
<http://www.motoya.co.jp>

MOTOYA

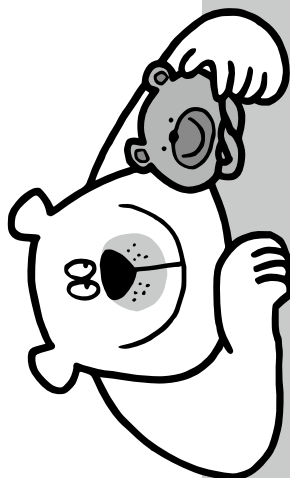
立ちどまらない保険。

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保



タフな安心を、あなたに。



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
横浜支店 横浜第二支社

〒231-0005 横浜市中区本町 5-48 TEL:045-651-7485

(2012.2)

明日への健康 安心の印刷けんぽ

全国印刷工業健康保険組合

郵便番号 104-8250 東京都中央区新川 1-5-13

Tel 03(3551)9301 Fax 03(3555)3089

URL <http://www.insatukenpo.or.jp>

印刷健保は、中小印刷産業に携わる被保険者とそのご家族の医療のセーフティネットとして、また、皆さんの健康を守ることを第一に考え、健康づくり支援事業に積極的に取り組んでいます。

FUJIFILM
Value from Innovation

人は、人生において無数の印刷物と出会い、学び、哀しみや苦しみを乗り越えていきます。一編の詩や小説、新聞や雑誌、教科書にも漫画にも、人を育てる深く大きな力がある。そしていつのときも、それらの印刷物を必ず誰かが心待ちにしてくれている。たった今も。子供も大人も。だから印刷は、どんな苦境の中でも負けるわけにはいきません。待っている人、とびきりの笑顔、希望を届けなければなりません。印刷は負けない。FPGSも負けない。総力を挙げ、業界の皆さまと共に挑み、共に戦い続けてまいります。

負けない。

印刷は、



待っている人がいるから。